

汚水槽・雑排水槽等清掃業務個別仕様書

1 業務内容

甲の汚水槽・雑排水槽等設備を正常に維持管理するため、次の業務を行う。
保守内容については、国土交通省大臣官房官庁営繕部の作成する「建築保全業務共通仕様書表（平成30年版）」4.5.5及び4.5.6（P112-113）のとおりとする（清掃を含む）。なお、各水槽及びグリストラップの場所は、別紙「静岡県立こころの医療センター汚水槽・雑排水槽等配置図」による。

項 目	回数等
汚水槽清掃（D P－1）	年2回実施
雑排水槽清掃（D P－2）	年1回実施
雑排水槽清掃（D P－3）	年3回実施
雑排水槽清掃（D P－9）	年1回実施
湧水槽清掃（D P－11）	年1回実施
グリストラップ清掃	年12回実施
湧水槽及び雑排水槽殺虫防疫作業 ①防疫用殺虫剤投入 ②消毒用乳剤散布 ③殺虫プレート設置	1. 実施箇所 汚水槽（D P－1）、湧水槽（D P－11）、雑排水槽（D P－9） 2. 使用薬剤等 ①アルトシッド10F同等品（希釈） ②アルトシッド10F同等品（噴霧） ③ペーパーグリーンG同等品（各槽4枚・計12枚） 3. 実施回数 年4回実施

(1) 汚泥等の処理

清掃によって生じた汚泥等の廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、下水道法等の規定に基づき、適切に処理する。

(2) 水張り

清掃終了後、水張りを行い、水位の低下の有無を調べ、漏水のないことを確認する。

(3) 厨房内の作業

厨房内の作業については、特に衛生の保持に留意して行うこと。

(4) その他

この仕様書に示されていない細部の事項については、甲・乙協議の上決定する。